



南が丘中学校だより

自他の生命と人権を尊重し ねばり強くたくましい、心豊かな生徒の育成

み → 自ら学ぶ生徒

な → 仲間と学び合う生徒

み → 認め合い支え合う生徒

が → がんばり努力する生徒

お → 己を大切にできる生徒

か → 体と心を鍛える生徒

令和6年度 第12号

令和7年3月25日

秦野市立南が丘中学校

★家の方と一緒に読んでください

仲間と共に
認め合い支え合い

力強く、未来へ

3月12日（水）111名の3年生が南が丘中学校を巣立っていきました。当日は別れをお惜しむかのような涙雨の天候となりましたが、雨は新しい始まりの象徴でもあります。

今年も、保護者、ご家族、ご来賓の方々、そして全ての在校生が参加した式となりました。在校生みんなで感謝とお祝いの気持ちを込めて、前日に式場の準備や校内の清掃、飾りつけなどを手分けして行いました。



本日、令和6年度の離・退任式が行われました。これまでに南が丘中の学校づくりに力を尽くしてこられた先生方お一人お一人からお別れの言葉をいただきました。私たちは先生方からたくさんの事を学び、時には励ましの言葉や力をいただけてきました。南が丘中学校を去られる先生方へ、私たちからの感謝の気持ちを伝えるために、先生方からの言葉をしっかりと感じ取り、受け止め、新しい年度へ向けて、主体的に前向きに成長する決意をしました。

その後の修了式で、各学年の委員長さんが述べてくれた「代表のことば」を紹介します。様々な体験をとおして、生徒たちは力強く成長してきたことを感じました。そして、常日頃から生徒たちを温かく見守り、支えていただいた保護者、地域の方々に感謝いたします。

1年；〇〇 〇〇 さん

冬休みが終わり学年末テストも終わり、気が付けば今年度も終わろうとしていて、時間の速さと寂しさを感じます。僕たち1年生は初めての翔丘祭「体育の部」「文化の部」や球技大会、定期テストなどの多くの経験をしました。初めてのことで大変なこともありましたが、みんなと協力して楽しく出来ました。また、中学生になり先輩への接し方など多くのことを学びました。1年間の振り返りとして、目上の人に敬語を使えなかったり、基本的なことをおろそかになってしまったり、翔丘祭や卒業式など学校行事の準備などで積極的に取り組むことが出来なかったりすることがありましたが、1学期2学期の反省を生かして3学期につなげること

※裏面ににつづく

ができたと思います。例えば、1分前着席を自分から時計をみて行動したり、給食の準備を早くしたりすることなどが出来ました。

2年生になれば後輩ができて、先輩もいる大変な学年になりますが、この1年間で学んだことを生かして次の自分を高め、また後輩へつなげていける先輩へとなれるように頑張っていきたいと思います。1年間ありがとうございました。

2年；〇〇 〇〇 さん

2年生の皆さん、この一年間どのような年になりましたか。学習面では、定期テストの内容も難しくなり、大変だったと思います。授業やテスト対策では、クラスメイトと教え合い、自習の時間も増やし、一生懸命勉強に励んだと思います。翔丘祭体育の部では、1・2・3年生合同で、学年を越えて団結することができました。練習では、2年生として3年生のサポートをしたり、1年生と一緒に協力して練習を進めたりすることができました。練習を重ねていくことで生まれた絆を発揮し、本番では、大きな盛り上がりが見られました。翔丘祭文化の部では、クラスで団結し、最優秀賞を目指して練習することができました。練習をする中で、意見が食い違い、うまくいかないときもありましたが、指揮者・伴奏者やパートリーダー、文化委員さんを中心に話し合いをくり返し、本番ではどのクラスもまとまった合唱にすることができたと思います。その後の翔丘祭フィナーレでは、吹奏楽部による演奏に加え、空手やダンスなどの特技発表も盛り上がり、楽しい時間とすることができました。来年度はさらに多くの人に参加し、みんなで盛り上げることができたらと思います。部活に委員会、勉強と1年生の時とは違う忙しい1年間でした。新入生が入学し、後輩との関わりが出てきましたが、先輩として優しく接することができたと思います。心身ともに成長していく中で、苦勞することもありましたが、4月には進級し、私たちは3年生になります。最高学年として良いお手本となれるよう、友だちや後輩とも協力しながら頑張りましょう。

学校長 より (修了式の言葉より一部抜粋)

令和6年度は、卒業していった3年生の頼もしいリーダーシップのもと、翔丘祭体育の部や文化の部など、これまでの南が丘中学校の伝統をもとにさらに工夫を凝らして、新しい歴史を創り上げてきました。「ありがとうと笑顔のあふれる南が丘中学校」を目指し、みなさんが力を合わせて主体的な取り組みを実践してきたことを誇りに思います。みなさんは、1年前、2年前の自分より多くのことを知り、学び、理解し、できることが増え、よりよく成長しようという想い、意志によって現在に至っています。今の自分の主体的な取り組み、仲間と協力すること、自分の役割に貢献すること、自分の考えを大切にし、仲間を思いやり、誠実に過ごすことが、未来の自分のさらなる成長につながっていきます。自分の成長が周りの人たちへの貢献となります。社会や世界に目を向けると、改めて、日常生活の大切さや平和の大切さを感じます。様々な困難や課題も一人ひとりの小さなチャレンジの積み重ね、ちょっとした心遣いでより良く変えていくことができます。まずは、目の前にあるところから、少しずつ、一つずつ、肩の力を抜いて、精一杯に頑張りと、努力をしていきましょう。私たちはどのようなときも一人ではありません。必ず見守っている人、力を貸してくれる人がいます。そして、みなさん自身もそれぞれに必要なとされる大切な役割を持っています。認め合い支え合いそれぞれの役割に貢献して明るい未来を創り出していきましょう。

<保護者の皆さまへ>・・・心豊かで、たくましい こども達の成長を願って・・・

今年度の生徒たちへの温かい励まし、ご支援、見守り、ありがとうございました。

制限の無い日常が戻り、社会の変化も加速度的に進む中、家族や地域の支えのありがたさと、地域の中で生徒たちは育まれ、これからの地域を支えていくことの力強さを深く感じるこのできた1年間でした。引き続き来年度も、ご理解ご協力をお願いいたします。

この学校だよりは、カラー版で秦野市立南が丘中学校HPにアップしてあります。ご覧ください。